

みんなでいい風吹かせよう

『フレ、フレ、風の会』

短期大学非常勤講師 山田せつ子

風のように生きていたいと思っておりましたのでこの会の予ミミングに一目惚れ!

風は煙突からの煙や旗のヒラメキ等々によって始めてその存在が人々の目につく。そんな生き方にあこがれております。その名のような会であって欲しいです。

『みんなの元気の素に』

生活習慣病予防指導士 小池喜四郎

「ただおいしいご飯を食べさせるだけなんですよ」「おいしいものを食べるとみんな元気になるんです」
ガイアシンプオニの映画に登場する佐藤初女(はつめ)さんの言葉です。風の会も、色々な情報と実践という「はん、を会員に提供してみんなを元気にし、勇気づけたいに発展して欲しいです。」

『パソコン教室の二年』

風の会パソコン講師 藤原秀昭

今年風会のパソコン教室を、初級・中級と同時並行で実施しました。生徒さん同士が旧知の顔見知りゆえ、和やかで楽しいサロンの雰囲気となりました。延べにして5回30

名の方が参加し、夫々興味のあるテーマを学びました。

Tさんは咲かせた花をデジカメに撮りメールで友人に送ってあげ、上達振りには驚きました。

今後はITサロンの教室としてお互いに楽しく教え・学びあう場となることを目指したい。

『パソコンで出会った新しい世界』

パソコン教室生徒 多田 和子



風の会パソコン教室でお世話になり、デジカメ画像をメールでやりとりできるまでになりました。そして今はゲームにはまっています。新しい世界の入り口となった風の会に、来年もぜひ参加したいと思っています。

『具体的な行動に入ろう』

アイニール心理学研究所所長 川村セラー 堀部武司

これからは「総論」だけでなく「各論」に入っていく事が大切と思う。例えば、私は現在、心理カウンセラーとして人の心を癒す仕事に携わっている。非常に意義のある大切な道り甲斐のある仕事と思っている。

『隔れ縁ハンザイ!』

あんがいがおまる

一座の本拠地は大阪市港区波除にある。その場を「石炭倉庫」と名付けたのだが、皆さんにご案内すると「井天町ですかあ」とあまりいい反応ではない。私もこの地に来るまではそうだったが、とてつもなく僻地のように感じるらしい。駅から歩いて十分、味気ない道だから、なおさら遠く感じる。駅から一本道、わかってしまえば、わかりやすい場所なのだが、迷って迷ってたどり着けない方もおられる。

以前、芝居の本番日に一時間も歩いたけれど、とうとう着くことができなかった中年男性がいらした。「わかりにくいところでごめんさい」とお詫言すると、「あなたが悪いのではない。この場所が悪いのではない。縁です」と言われた。「縁のある方は必ず来られる。縁のない方はどんなに説明してもたどり着けない」と。それを聞いて私は軽い気分になった。

それからは、なにかも縁なのだ。と思うようになり、「石炭倉庫」に来られる方が、いつそう愛しくなった。赤い縁で結ばれている気分である。涙が出るくらい愛りがたく、大切な気持ちになるようになった。「縁です」と言っておきながら、私に軽くなるための「縁」だったのだと感謝している。

「縁」といえば、発足の際にお世話になった小川土風さん(故人)との出会い、風の会の河本さんとの出会い、友遊会の青木さんとの出会い、この素敵な方々との出会いはどうして生まれたのだろうか。

三人の方と同時に目にかかったわけではない。ほろほろとおつきあい、お世話になっていくうちに、さうとうと、私にとって得もいわれぬ立場の方になっていく。

つかず離れず、でもいざという時に甘えられる人たち。さつとこれが神様のくれた「麻れ縁」ということなのだろう。麻れ縁ハンザイ!

☆プロワイール☆

◆あんがいがおまる(久保岡寛子)さん
あんがいがおまる一座座長、日本デザインクリエーターズカンパニー社長。

◆あつげらんかん『耳を澄まして』の著作がある。95年夏、文化の創造・活動の基地「石炭倉庫」を多くの人々の協力で作り音楽会や劇場公演をおこなっている。

☆イベント情報☆

◆おまるおかげのCOCORO自由塾『相手の存在価値を認めよう』

12月14日午後2時~5時

◆劇団公演『村は消えた』

12月22日午後 1時から

※いずれも石炭倉庫にてお問い合わせは

TEL 06-6581-0664

これを「風の会」を通じて、もっと多くの人達のお役に立ちたいと思っている。

こうした思いの人達が集まって、一つの分科会を作り、情報交換をしたり一つの事業として立ち上げて行けば良いと思っっている。

こういう輪が広まって行けば「風の会」の創立精神が本当の意味で実現されるのではないだろうか。諸氏のご賛同を期待する。

『絵を通して応援します』

画家 上野 乃武彌

私は絵を描くことで生を感じています。今あなたの職業はと聞かれますと絵描きですと答えています。

退職してから絵を描き始め、個展を開くまでになりました。第二の人生を充実させたいと願っている風の会参加者に、両家人生を通じて、エールを送りたいと願っています。

私の絵を見て心が和むと言ってくれた人がいる限り、これからも絵を描きつづけます。

▼右良(今井町)



*川柳掲示板より

思いやり

枯れ木に花が咲く奇蹟
—へいさら

古希と喜寿

これからきつい亀二匹
—小林弘子

鈴ひとつ

ふっつは老いの上り坂
—彦 羽

家族より

気心しれたメール友
—与太郎

特色は

自分自身で創るイロ
—ヤンヤン

争いを

止めたつもりは休火山
—ひとし

秋の月

昔の友の 顔に似る
—堺市夢見頃

入院と

知らされ祈る遠い星
—風 香

風香さんの新刊案内

『受験発表の日』 著書・風香

ほのぼのとした詩や川柳満載。

・発売元 風香社

TEL 03-3947-1021

定価880円+税

南半球一周船旅日誌

マーライオン汚名返上なるか

第三寄港地 シンガポールにて

シンガポールは日本人にはポピュラーな国で訪れてみた人も多いただろう。私にとっても当地は4度目の訪問。

物価は思ったより安くない。日本の8割位と言われるが、衣料品などはむしろ日本のほうが安いかもしれない。

昼食をチャイナタウンで中華料理を一寸贅沢にと勢い込んで出かけたところ、これがなんと全くの期待外れだった。横濱や長崎の中華街をイメージしていたのが大きな間違いであった。結局は断念、屋台の店先での簡単な飲茶でお茶を濁しただけ。洒落にもならないとはこのこと。万事思い込みは間違いの元と、反省すること頼り。

シンガポールの国名の謂れは、サンスクリット語で獅子の都と、いうのがその語源だとのこと。頭は獅子、下半身は魚をかたどるマーライオンは、いわば国のシンボルである。

マーライオンは、昔から岸壁にあるもののほかに、近年、セントーサ島の公園の一角に37mの巨大なものが建てられた。



口からは煙を吐き、夜には目からレーザー光線が飛び出すというど派手な演出で、新しい観光スポットとして大好評だそうである。内部には、エレベーターが設置され、頂上の展望台から、港や市街の眺望が楽しめる。

これまでのちっほけで地味なマーライオンは、シドニーのオペラハウス、デンマークの入魚と並んで、世界3大ガッカリのひとつと言われている。新しいマーライオンの方が、巨大で迫力あり、見事に美しく整備された公園内という立地も良い。いずれは、この方が人気の本命となるのは間違いない。汚名返上なるか?

風の会会員 若狭谷 好一さん